

国民健康保険実態調査
報告システム

保険者票データ仕様書

令和3年度

厚生労働省保険局調査課

目次

1	ファイル構成について.....	1
2	保険者票レイアウト.....	2
3	保険者票ファイル項目説明.....	3
4	保険者票ファイルレイアウト.....	4
5	保険者票エラーチェック一覧.....	7

1 ファイル構成について

報告システム以外の他システム（以降、他システム）で保険者票データを作成する場合は、以下の仕様に基づき作成してください。他システムにて作成した保険者票データは「国民健康保険実態調査 報告システム」に取り込み、データチェック後、提出用ファイルを作成してください。

項目	内容
データ形式	固定長（改行コード（0D0A）付き）
レコード長	462 バイト＋（改行コード：2 バイト） データ内訳 ・ヘッダー部、入力必須項目部：57 バイト ・年齢階級別被保険者数の状況：357 バイト ・前年度所得の状況：48 バイト
ファイル名	ファイル名は任意
文字コード	ASCII コード
データの並び順	任意

2 保険者票レイアウト

様式1

国民健康保険実態調査〔保険者票〕

厚生労働省

〔令和 年度〕

項目番号

都道府県番号	保険者番号	保険者区分	都道府県名	
H01	H02	H03	保険者名	

年齢階級別被保険者等数			
年齢階級別	計	一般被保険者数	退職被保険者等数
歳 歳 0 ~ 4	K01	I01	T01
5 ~ 9	K02	I02	T02
10 ~ 14	K03	I03	T03
15 ~ 19	K04	I04	T04
20 ~ 24	K05	I05	T05
25 ~ 29	K06	I06	T06
30 ~ 34	K07	I07	T07
35 ~ 39	K08	I08	T08
40 ~ 44	K09	I09	T09
45 ~ 49	K10	I10	T10
50 ~ 54	K11	I11	T11
55 ~ 59	K12	I12	T12
60 ~ 64	K13	I13	T13
65 ~ 69	K14	I14	T14
70 ~ 75	K15	I15	
計	K16	I16	T16
(再掲) 組合員数	K17		
(再掲) その他	K18		
(別掲)後期高齢被保険者である組合員数	K19		
(再掲) 75歳未満	K20		

所得(旧ただし書き方式による課税標準額)の状況

平成 年 所 得			
一般被保険者分	退職被保険者等分	計	(再掲)介護保険第2号被保険者分
H04	H05	H06	H07

3 保険者票ファイル項目説明

項目番号	項目名	桁数	全角/半角	項目タイプ	注意事項・入力方法
	調査年度	4			入力項目ではない（調査票上には存在しない） 調査年度を西暦でセットする
	（予備）	10			入力項目ではない（調査票上には存在しない）
	作成年月日	8			入力項目ではない（調査票上には存在しない） ⇒ データ作成年月日をセットする。（YYYYMMDD）
	調査票種別	1			入力項目ではない（調査票上には存在しない） ⇒ 1（固定値）をセットする。
	作成区分	1			入力項目ではない（調査票上には存在しない） ⇒ 1（固定値）をセットする。
	（予備）	26			入力項目ではない（調査票上には存在しない）
H01	都道府県番号	2	半角	数字	1桁のとき、左に0が追加される。 01 北海道 5 5 47 沖縄
H02	保険者番号	3	半角	数字	1桁または2桁のとき、左に00または0が追加される。 例： 1 → 001、01 → 001 001～999
H03	保険者区分	2	半角	数字	01 市 02 町 03 村 04 特別区 05 医師、歯科医師及び薬剤師の組合、医師、歯科医師及び薬剤師の組合 06 食品、衛生及び税理士等一般業種組合（全国土木建築組合を含む） 07 建築関係の組合
K01～K20	計	7	半角	数字	数字は右詰で入力する（前スペース埋め）。（単位：人）
I01～I16	一般被保険者数	7	半角	数字	数字は右詰で入力する（前スペース埋め）。（単位：人）
T01～T14, T16	退職被保険者等数	7	半角	数字	数字は右詰で入力する（前スペース埋め）。（単位：人）
H04	一般被保険者分	12	半角	数字	数字は右詰で入力する（前スペース埋め）。（単位：千円）
H05	退職被保険者等分	12	半角	数字	数字は右詰で入力する（前スペース埋め）。（単位：千円）
H06	計	12	半角	数字	数字は右詰で入力する（前スペース埋め）。（単位：千円）
H07	（再掲）介護保険第2号被保険者分	12	半角	数字	数字は右詰で入力する（前スペース埋め）。（単位：千円）



保険者票作成上の注意

- ① 項目番号は「2 保険者票レイアウト」の項目番号を指しています。
- ② 予備項目にはスペースをセットしてください。

4 保険者票ファイルレイアウト

固定長 サイズ 464バイト	調査年度	予備	作成年月日	調査票種別	作成区分	予備
	4	10	8	1	1	26
01	05	15	23	24	25	50

都道府県番号	保険者番号	保険者区分	年齢階級別被保険者等数						
			計						
			0歳～4歳	5歳～9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	
(H01)	(H02)	(H03)	(K01)	(K02)	(K03)	(K04)	(K05)	(K06)	
2	3	2	7	7	7	7	7	7	
51									100

年齢階級別被保険者等数							
計							
30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～59歳	60歳～64歳	
(K07)	(K08)	(K09)	(K10)	(K11)	(K12)	(K13)	
7	7	7	7	7	7	7	
101							150

年齢階級別被保険者等数						
計						
65歳～69歳	70歳～75歳	計	(再掲)組合員数	(再掲)その他	(別掲)後期高齢被保険者である組合員数	(再掲)75歳未満
(K14)	(K15)	(K16)	(K17)	(K18)	(K19)	(K20)
7	7	7	7	7	7	7
151						200

年齢階級別被保険者等数							
一般被保険者数							
0歳～4歳	5歳～9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳
(I01)	(I02)	(I03)	(I04)	(I05)	(I06)	(I07)	(I08)
7	7	7	7	7	7	7	7

201

250

年齢階級別被保険者等数							
一般被保険者数							
	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～75歳
	(I09)	(I10)	(I11)	(I12)	(I13)	(I14)	(I15)
	7	7	7	7	7	7	7

251

300

年齢階級別被保険者等数							
一般被保険者数		退職被保険者等数					
	計	0歳～4歳	5歳～9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳
	(I16)	(T01)	(T02)	(T03)	(T04)	(T05)	(T06)
	7	7	7	7	7	7	7

301

350

年齢階級別被保険者等数							
退職被保険者等数							
	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～59歳	60歳～64歳
	(T07)	(T08)	(T09)	(T10)	(T11)	(T12)	(T13)
	7	7	7	7	7	7	7

351

400

年齢階級別被保険者等数		前年所得		
退職被保険者等数		一般被保険者分	退職被保険者等分	計
65歳～69歳	計			
(T14)	(T16)	(H04)	(H05)	(H06)
7	7	12	12	12

401

450

前年所得	改行
(再掲)介護保険第2号被保険者分	
(H07)	
12	2

451

463 464

5 保険者票エラーチェック一覧

[別紙参照（ここをクリックすると移動します）](#)

保険者票エラーチェック一覧

	エラー番号	エラー種別 1: エラー 2: ワーニング	エラーメッセージ	審査・処理の内容等 (審査条件外の場合にエラーとする)	項目番号
ヘッダ部	01	1	都道府県番号エラー	「都道府県番号」は 01～47 の範囲であり、以下のコードに対応する 01:北海道 02:青森県 03:岩手県 04:宮城県 05:秋田県 06:山形県 07:福島県 08:茨城県 09:栃木県 10:群馬県 11:埼玉県 12:千葉県 13:東京都 14:神奈川県 15:新潟県 16:富山県 17:石川県 18:福井県 19:山梨県 20:長野県 21:岐阜県 22:静岡県 23:愛知県 24:三重県 25:滋賀県 26:京都府 27:大阪府 28:兵庫県 29:奈良県 30:和歌山県 31:鳥取県 32:島根県 33:岡山県 34:広島県 35:山口県 36:徳島県 37:香川県 38:愛媛県 39:高知県 40:福岡県 41:佐賀県 42:長崎県 43:熊本県 44:大分県 45:宮崎県 46:鹿児島県 47:沖縄県	H01
	02	1	保険者番号エラー	「保険者番号」は 001～999 の範囲であること	H02
	03	1	保険者区分エラー	「保険者区分」は、01～07 の範囲であり、以下のコードに対応する 01:市 02:町 03:村 04:特別区 05:医師 06:食品 07:建築	H03
データ部1(被保険者数)	04	1	年齢階級別計のエラー	「全年齢階級別(0～75歳)の被保険者等数の合計値は 0人以上であること	K01, K02, K03, K04, K05, K06, K07, K08, K09, K10, K11, K12, K13, K14, K15
	05	1	年齢階級別計の計エラー 1	「年齢階級別被保険者等数」計の計は 0人以上であること	K16
	06	1	年齢階級別計の計エラー 2	「年齢階級別被保険者等数」計の計は「全年齢階級別(0～75歳)被保険者等数」の計の合計値と同じであること	K16, K01, K02, K03, K04, K05, K06, K07, K08, K09, K10, K11, K12, K13, K14, K15
	07	1	(再掲) 組合員数エラー 1	「(再掲) 組合員数」は 0人以上であること	K17
	08	1	(再掲) 組合員数エラー 2	「(再掲) 組合員数」<=「年齢階級別被保険者等数」計の計であること	K17, K16
	09	1	(再掲) その他エラー 1	「(再掲) その他」は 0人以上であること	K18
	10	1	(再掲) その他エラー 2	「(再掲) その他」<=「年齢階級別被保険者等数」計の計であること	K18, K16
	11	1	(別掲) 後期高齢被保険者である組合員数エラー	「(別掲) 後期高齢被保険者である組合員数」の合計値は 0人以上であること	K19
	12	1	(再掲) 75歳未満エラー 1	「(再掲) 75歳未満」の合計値は 0人以上であること	K20
	13	1	(再掲) 75歳未満エラー 2	「(再掲) 75歳未満」<=「(別掲) 後期高齢被保険者である組合員数」であること	K20, K19
	14	1	年齢階級別一般被保険者数のエラー	「全年齢階級別(0～75歳)の一般被保険者数の合計値は 0人以上であること	T01, T02, T03, T04, T05, T06, T07, T08, T09, T10, T11, T12, T13, T14, T15
	15	1	年齢階級別一般被保険者数の計エラー 1	「年齢階級別一般被保険者数の計」は 0人以上であること	T16
	16	1	年齢階級別一般被保険者数の計エラー 2	「年齢階級別一般被保険者数の計」は「全年齢階級別(0～75歳)一般被保険者数の合計値と同じであること	T16, T01, T02, T03, T04, T05, T06, T07, T08, T09, T10, T11, T12, T13, T14, T15
	17	1	年齢階級別退職被保険者等数のエラー 1	「全年齢階級別(0～69歳)の退職被保険者等数の合計値は 0人以上であること	T01, T02, T03, T04, T05, T06, T07, T08, T09, T10, T11, T12, T13, T14
	18	2	-	-	-
	19	1	※報告システム/調査システムでは実施しない。 年齢階級別退職被保険者等数の計エラー 2	「年齢階級別退職被保険者等数の計」は「全年齢階級別(0～69歳)退職被保険者等数の合計値と同じであること	T16, T01, T02, T03, T04, T05, T06, T07, T08, T09, T10, T11, T12, T13, T14
	20	1	年齢階級別：0～4歳の被保険者等数・計エラー	(計) = (一般被保険者数) + (退職被保険者等数) であること	K01, I01, T01
	21	1	年齢階級別：5～9歳の被保険者等数・計エラー	(計) = (一般被保険者数) + (退職被保険者等数) であること	K02, I02, T02
	22	1	年齢階級別：10～14歳の被保険者等数・計エラー	(計) = (一般被保険者数) + (退職被保険者等数) であること	K03, I03, T03
	23	1	年齢階級別：15～19歳の被保険者等数・計エラー	(計) = (一般被保険者数) + (退職被保険者等数) であること	K04, I04, T04
	24	1	年齢階級別：20～24歳の被保険者等数・計エラー	(計) = (一般被保険者数) + (退職被保険者等数) であること	K05, I05, T05
	25	1	年齢階級別：25～29歳の被保険者等数・計エラー	(計) = (一般被保険者数) + (退職被保険者等数) であること	K06, I06, T06
	26	1	年齢階級別：30～34歳の被保険者等数・計エラー	(計) = (一般被保険者数) + (退職被保険者等数) であること	K07, I07, T07
	27	1	年齢階級別：35～39歳の被保険者等数・計エラー	(計) = (一般被保険者数) + (退職被保険者等数) であること	K08, I08, T08
	28	1	年齢階級別：40～44歳の被保険者等数・計エラー	(計) = (一般被保険者数) + (退職被保険者等数) であること	K09, I09, T09

保険者票エラーチェック一覧

	エラー番号	エラー種別 1: エラー 2: ワーニング	エラーメッセージ	審査・処理の内容等 (審査条件外の場合にエラーとする)	項目番号
	29	1	年齢階級別: 45～49歳の被保険者等数・計エラー	(計) = (一般被保険者数) + (退職被保険者等数) であること	K10, I10, T10
	30	1	年齢階級別: 50～54歳の被保険者等数・計エラー	(計) = (一般被保険者数) + (退職被保険者等数) であること	K11, I11, T11
	31	1	年齢階級別: 55～59歳の被保険者等数・計エラー	(計) = (一般被保険者数) + (退職被保険者等数) であること	K12, I12, T12
	32	1	年齢階級別: 60～64歳の被保険者等数・計エラー	(計) = (一般被保険者数) + (退職被保険者等数) であること	K13, I13, T13
	33	1	年齢階級別: 65～69歳の被保険者等数・計エラー	(計) = (一般被保険者数) + (退職被保険者等数) であること	K14, I14, T14
	34	1	年齢階級別: 70～75歳の被保険者等数・計エラー	(計) = (一般被保険者数) であること	K15, I15
	35	1	年齢階級別: 計の被保険者等数・計エラー	(計) = (一般被保険者数) + (退職被保険者等数) であること	K16, I16, T16
	36	1	(再掲) 組合員数・(再掲) その他・(別掲) 後期高齢被保険者である組合員数・(再掲) 75歳未満エラー	保険者区分が01～04である場合、(再掲) 組合員数、(再掲) その他、(別掲) 後期高齢被保険者である組合員数、(再掲) 75歳未満のいずれも「0」であること	H03, K17, K18, K19, K20
	37	1	年齢階級別退職被保険者等数のエラー 2	保険者区分が05～07である場合、退職被保険者等数のいずれも「0」であること	H03, T01, T02, T03, T04, T05, T06, T07, T08, T09, T10, T11, T12, T13, T14, T16
データ部 2 (所得の状況)	38	1	一般被保険者分エラー	「一般被保険者分」は、0(千円)以上であること	H04
	39	1	退職被保険者等分エラー	「退職被保険者等分」は、0(千円)以上であること	H05
	40	1	前年所得 計のエラー 1	「前年所得の計」は、0(千円)以上であること	H06
	41	1	前年所得 計のエラー 2	「前年所得の計」は、「一般被保険者分」+「退職被保険者等分」の値と同じであること	H06, H04, H05
	42	1	(再掲) 介護保険第2号被保険者分エラー 1	「(再掲) 介護保険第2号被保険者分」は0(千円)以上であること	H07
	43	1	(再掲) 介護保険第2号被保険者分エラー 2	「(再掲) 介護保険第2号被保険者分」 <= 「前年度所得の計」であること	H07, H06
データ部 1 (被保険者数)	44	1	(再掲) 組合員数と (再掲) その他	保険者区分が05～07である場合、年齢階級別被保険者等数の計の計は (再掲) 組合員数と (再掲) その他の合計と等しいこと。 (式) $05 \leq H03 \leq 07 \rightarrow K16 = K17 + K18$	H03, K16, K17, K18
全体	45	1	データ中のピリオドエラー	データ中に「.」(ピリオド)が入っていないこと	H01, H02, H03, K01, K02, K03, K04, K05, K06, K07, K08, K09, K10, K11, K12, K13, K14, K15, K16, K17, K18, K19, K20, I01, I02, I03, I04, I05, I06, I07, I08, I09, I10, I11, I12, I13, I14, I15, I16, T01, T02, T03, T04, T05, T06, T07, T08, T09, T10, T11, T12, T13, T14, T16, H04, H05, H06, H07
データ部 2 (所得の状況)	46	2	前年所得 計のエラー 3	一人当たり所得が4000以下であること (所得状況は千円単位の標記であることに留意すること) (式) $H06 / K16 \leq 4000$	H06, K16
	47	2	前年所得 計のエラー 4	一人当たり所得が200以上であること (所得状況は千円単位の標記であることに留意すること) (式) $H06 / K16 \geq 200$	H06, K16
	48	2	一般被保険者分・退職被保険者等分エラー	一人当たり所得の一般被保険者と退職被保険者に大きく隔たりがないこと (比が45%以上222%以下) (式) $((H05/T16)/(H04/I16)) \times 100 \geq 45$ かつ $((H05/T16)/(H04/I16)) \times 100 \leq 222$	H04, I16, H05, T16
	49	2	(再掲) 介護保険第2号被保険者分エラー 3	所得計に対して(再掲) 介護保険第2号被保険者分は1/4より大きい、かつ (再掲) 介護保険第2号被保険者分が0以外 (式) $H06/H07 < 4$ かつ $H07 \neq 0$	H06, H07